



# 教員が研究の楽しさを語る

第229回(7/16)皆川 宏之先生推薦

ブックガイド



※掲載されている本はL棟2階 あかりんアワーのコーナーに配架されます。

## Book1

### 「同一労働同一賃金」のすべて

著者：水町勇一郎著

出版：有斐閣, 2018.2

コメント：2018年に成立した働き方改革関連法では、「同一労働同一賃金」に関する法改正が目玉の1つとなりました。本書では、日本版「同一労働同一賃金」の実現を提唱し、雇用形態における労働条件格差是正のための立法にあたって大きな役割を果たした著者が、今回の法改正に至る経緯と新しい規制の内容について解説しています。



## Book2

### 同一価値労働同一賃金原則の実施システム： 公平な賃金の実現に向けて

著者：森ます美, 浅倉むつ子編

出版：有斐閣, 2010.12

コメント：「同一労働同一賃金」の原則は、最近の働き方改革のはるか以前から、特に男女の賃金平等を実現するための原則として国際的に定立され、日本でもその適用をどのように図るかが検討されてきました。「同一労働同一賃金」原則の本流はむしろこちらにあるといえます。本書は、男女間・雇用形態間を包摂する同一価値労働同一賃金の実施に向けた高度な研究の到達水準を示すものとなっています。





※掲載されている本はL棟2階 あかりんアワーのコーナーに配架されます。

### Book3

## 30代の働く地図

著者：玄田有史編

出版：岩波書店, 2018.10

コメント：最近の働き方改革をめぐり多くのガイド本が出版されていますが、ほとんどが法改正の実務的な解説です。働き方改革の意義を適切に理解するには、その前提となった日本社会における雇用労働のあり方の問題に目を向ける必要があります。本書は、現在の課題に目を向けながら、雇用形態、転職、副業、賃金、ワーク・ライフ・バランスなど多様なテーマについて今後の働き方の見通しを示すものです。「30代の」という形容詞がタイトルについていますが、大学生のみなさんが読んでも面白く参考になる本だと思います。

